

東日本大震災・原子力災害アーカイブ拠点施設

基本構想



平成29年3月

福島県

---

## 目 次

序章	はじめに	1
	1. 基本構想策定の目的と位置付け	
	2. 基本構想の策定手順と本書の構成	
第1章	本構想策定に係る意見・要点の整理	7
	1. 平成27年度有識者会議報告書の概要	
	2. アーカイブ拠点施設で伝えていくこと、果たすべき役割等 についての整理	
	3. 本構想策定における関連会議やアンケート調査からの意見	
第2章	アーカイブ拠点施設の基本的考え方と事業・活動計画	31
	1. アーカイブ拠点施設の基本理念	
	2. アーカイブ拠点施設で伝えること（メッセージ）	
	3. アーカイブ拠点施設の果たす役割	
	4. 事業・活動の方針	
	5. 個別の事業内容	
	6. 4つの事業をより効果的にするための活動	
	7. 利用者層の想定	
第3章	展示計画	65
	1. 基本的な考え方	
	2. 展示展開の方針	
	3. 展示ストーリーと各ゾーンのねらい	
	4. 展示エリアの構成	
	5. 展示空間の考え方	
	6. 展示コンテンツの考え方	
	7. 展示運用の考え方	

---

## 第4章 施設計画 ..... 75

1. 立地条件
2. 敷地及び周辺地区に関する計画
3. 事業・活動に基づく諸室諸元
4. 配置・平面ゾーニング・立面・断面等計画
5. 諸室に関する設定
6. 施設構成
7. 諸室面積表
8. 設計に当たっての留意点

## 第5章 実現に向けて ..... 95

1. 管理運営の考え方
2. 施設を運営するための視点
3. 持続的で安定した施設運営に向けて
4. 長期的な施設維持を目指した運営形態について
5. 整備工程
6. 施設運営における中長期目標
7. 事業費について

### 表紙のイラスト 「起き上がり小法師」

起き上がり小法師は、福島県（会津地方）の民芸品で、何度倒しても起き上がることから、「七転八起」の縁起物として知られ、今、まさに復興へ向けて起き上がろうとしている福島のシンボルとして注目されています。アーカイブ拠点施設で伝えることのひとつに、挑戦するスピリッツ、失敗しても何度も起き上がる、ということがあります。この想いを国内外に、後世に伝えることを目標に、そのイメージとしてビジュアル化しました。

